

【参考様式54】

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

| | | | |
|---------------------|--|---|-----------------|
| 事業所番号 | 4310101003 | | |
| 事業所名 | ハッピーエコワーク | | |
| 人員配置区分 (該当する方に○) | <input checked="" type="radio"/> 1. I型 (7.5 : 1) | | 2. II型 (10 : 1) |
| 定員区分 | 次のいずれかの区分に☑を付けてください。 <input type="checkbox"/> 1 21人以上40人以下 <input type="checkbox"/> 2 41人以上60人以下 <input type="checkbox"/> 3 61人以上80人以下 <input type="checkbox"/> 4 81人以上 <input checked="" type="checkbox"/> 5 20人以下 | | |
| 評価点区分 | 次のいずれかの区分に☑を付けてください。 <input type="checkbox"/> 1 評価点が170点以上 <input type="checkbox"/> 2 評価点が150点以上170点未満 <input type="checkbox"/> 3 評価点が130点以上150点未満 <input checked="" type="checkbox"/> 4 評価点が105点以上130点未満 <input type="checkbox"/> 5 評価点が80点以上105点未満 <input type="checkbox"/> 6 評価点が60点以上80点未満 <input type="checkbox"/> 7 評価点が60点未満 <input type="checkbox"/> 8 なし (経過措置対象) | | |
| 評価点の公表 | インターネット利用 | (公表場所) ハッピーエコワークHP (URL) https://happyecowork.wixsite.com/happyecowork | |
| | その他 | | |

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。

なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。

注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。

注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。

なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

| | |
|------|-----------------|
| 事業所名 | ハッピーエコワーク |
| 住 所 | 熊本市南区富合町杉島983-1 |
| 電話番号 | 096-200-3141 |

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 4310101003 |
| 管理者名 | 村本信之 |
| 対象年度 | R4年度 |

| (Ⅰ) 労働時間 | | 40 点 |
|--------------------------|---|---------|
| ①1日の平均労働時間が7時間以上 | | |
| ②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満 | | |
| ③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満 | | |
| ④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満 | | |
| ⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満 | ○ | |
| ⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満 | | |
| ⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満 | | |
| ⑧1日の平均労働時間が2時間未満 | | |

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

| (Ⅱ) 生産活動 | | 5 点 |
|--|---|--------|
| ①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上 | | |
| ④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満 | ○ | |

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

| (Ⅲ) 多様な働き方（※） | | 35 点 |
|--------------------------|---|---------|
| ◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ②利用者を職員として登用する制度 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | ○ | |
| ④フレックスタイム制に係る労働条件 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | ○ | |
| ⑥時差出勤制度に係る労働条件 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | | |
| ◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | ○ | |
| ◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項 | | |
| 就業規則等で定めている | | |
| 就業規則等で定めており、前年度の実績がある | ○ | |
| 小計（注1） | 8 | |

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

| (Ⅳ) 支援力向上（※） | | 15 点 |
|--|---|---------|
| ◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 | | |
| 参加した職員が1人以上半数未満であった | | |
| 参加した職員が半数以上であった | ○ | |
| ②研修、学会等又は学会誌等において発表 | | |
| 1回の場合 | | |
| 2回以上の場合 | | |
| ◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ | | |
| いずれか一方のみの取組を行っている | | |
| いずれの取組も行っている | | |
| ◎ ④販路拡大の商談会等への参加 | | |
| 1回の場合 | | |
| 2回以上の場合 | ○ | |
| ◎ ⑤職員の人事評価制度 | | |
| 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している | | |
| ◎ ⑥ピアサポーターの配置 | | |
| ピアサポーターを職員として配置している | | |
| ⑦第三者評価 | | |
| 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。 | | |
| ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 | | |
| 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている | | |
| 小計（注2） | 4 | |

（※）任意の5項目を選択すること 主2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

| (Ⅴ) 地域連携活動 | | 10 点 |
|--|---|---------|
| 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している | ○ | |

1事例以上ある場合：10点

| 項目 | 点数 | | | | | | | | |
|--------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 労働時間 | 5点 | 20点 | 30点 | 40点 | 45点 | 55点 | 70点 | 80点 | 40 |
| 生産活動 | 5点 | | 20点 | | 25点 | | 40点 | | 5 |
| 多様な働き方 | 0点 | | 15点 | | 25点 | | 35点 | | 35 |
| 支援力向上 | 0点 | | 15点 | | 25点 | | 35点 | | 15 |
| 地域連携活動 | 0点 | | | | 10点 | | | | 10 |

| | |
|-----|----------|
| 合計 | |
| 105 | 点 / 200点 |

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

事業所番号

4310101003

事業所名

ハッピーエコワーク

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R4年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|------|----|
| 雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間 | 17,258 | 時間 | 雇用契約を締結していた延べ利用者数 | 4,149 | 人 | 利用者の1日の平均労働時間数 | 4.16 | 時間 |
|-----------------------------|--------|----|-------------------|-------|---|----------------|------|----|

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（9月～8月）

前々年度（R3年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|---|--------------|------------|---|----|-------------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 4,236,373 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 12,739,562 | 円 | 収支 | ▲ 8,503,189 | 円 |
|-----------------|-----------|---|--------------|------------|---|----|-------------|---|

前年度（R4年度）

| | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|---|--------------|------------|---|----|-------------|---|
| 生産活動収入から経費を除いた額 | 6,078,419 | 円 | 利用者に支払った賃金総額 | 13,591,330 | 円 | 収支 | ▲ 7,512,911 | 円 |
|-----------------|-----------|---|--------------|------------|---|----|-------------|---|

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 名

※ 取得を進めた免許等：

制度の活用内容：

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 2名

※ 実施した期間： 2月13日～ 2月14日

就業時間（在宅勤務）： 9時00分～14時00分

職務内容： 委託作業（い草通し）

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 1名

※ 実施した期間： 5月27日～5月27日

就業時間（短時間）： 10時30分～13時00分

職務内容： 委託作業（紙のカット）

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分

就業時間（遅出の場合）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 6名

※ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 5月21日～5月21日

取得日数・時間 1日 0時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 2名

※ 取得した内容： 入院

取得した期間： 10月4日～11月14日

就業時間： 9時00分～14時00分

職務内容： 衝撃緩衝材の作成

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 0回/内部 1回

対象職員数 5人

うち研修受講者数 3人

※ 研修名 支援のあり方・障がい特性について

研修講師 村本信之

実施日・受講者数 2月 8日 3人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※ 研修、学会等名

実施日 月 日

※ 学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※ 他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 2回

※ 商談会等名 ブローチ展

主催者名 ひよこ雑貨店

日時 12月 9日～ 25日

内容 ブローチの展示・販売

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|-----------------|-------|------------|
| 事業所名 | ハッピーエコワーク | 事業所番号 | 4310101003 |
| 住所 | 熊本市南区富合町杉島983-1 | 管理者名 | 村本信之 |
| 電話番号 | 096-200-3141 | 対象年度 | R4年度 |

地域連携活動の概要

| <活動内容> | <活動の様子> |
|--|--|
| <p><活動場所> 八代郡氷川町鹿野343-4</p> <p><実施日程> 月曜日～金曜日</p> <p><実施した生産活動・施設外就労の概要> 配送荷物の仕分けと配送車への積み込み管理</p> <p><利用者数等> 2～3名</p> | <p>その日の動きなどを打ち合わせ、コミュニケーションを取りながら活動している。</p>  |
| <p><目的></p> <p><地域連携活動のねらい> 相互理解を深め、多様な人々がもてる能力を発揮し助け合える社会の実現につなげる。</p> <p><地域にとってのメリット> 担い手の確保とドライバーの作業負担の軽減</p> <p><対象者にとってのメリット> 現場作業を行うことによるスキルアップと就労へのスムーズな移行</p> | |
| <p><成果></p> <p><実施した結果> 地域企業との関係の構築・安定的な作業活動の機会の確保</p> <p><得られた成果> 個々のスキルアップにつながった。他ではあるが一般就労者の搬出により支援学校からの就労希望者が増加した。</p> <p><課題点> 新卒者の増加により、スタッフの指導力や支援力のさらなる向上が求められる。</p> | |

連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|------------------------------|----------|------|------|
| <連携した結果に対する意見または評価> | | | |
| 利用者の方はまじめで助かっている。 | | | |
| <今後の連携強化に向けた課題> | | | |
| 時々、ミスすることもあるが、確認して業務を行なえている。 | | | |
| 連携先企業名 | ヤマト運輸(株) | 担当者名 | 組脇裕司 |